

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号	
			()	
会 派 名	無 会 派	年 度	令和 5 年度	
項 目	広 報 費	金 額	48,125 円	
内 容	神戸新聞 総合折込 代			
支 払 先	神戸新聞総合折込	支払年月日	2023 年 11 月 17 日	
備 考				

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

領 収 書		No. 088543																									
加古川市議会議員 橋本 和彦 様																											
2023年 11 月 17 日																											
金 額	47,740																										
但し1/20折込料																											
上記金額正に領収致しました（消費税含む）																											
株式会社 神戸新聞総合折込 登録番号 T6140001012017																											
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;"> <table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td>区分</td> <td>現金 ☐</td> <td>小切手 ☐</td> <td>振込 ☒</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td colspan="3"> 税抜金額 43,400 消費税額 (10%) 4,340 </td> </tr> </table> </td> <td style="width: 40%;"> <table border="0"> <tr> <td>本 社</td> <td>〒851-2241 神戸市西区室谷1丁目2番6号</td> <td>TEL(078)990-1555</td> </tr> <tr> <td>姫路営業所</td> <td>〒671-0243 姫路市四郷町本郷158-1</td> <td>TEL(079)282-8286</td> </tr> <tr> <td>神戸営業所</td> <td>〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情文ビル15F</td> <td>TEL(078)382-1000</td> </tr> <tr> <td>東京営業所</td> <td>〒100-0011 東京都千代田区千代田2-2-1 日本プレスセンタービル3F</td> <td>TEL(03)3504-8761</td> </tr> </table> </td> <td style="width: 30%; text-align: center;"> <table border="1" style="font-size: x-small;"> <tr> <td>収 入 印 紙</td> </tr> <tr> <td style="height: 50px;"> </td> </tr> </table> </td> </tr> </table>			<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td>区分</td> <td>現金 ☐</td> <td>小切手 ☐</td> <td>振込 ☒</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td colspan="3"> 税抜金額 43,400 消費税額 (10%) 4,340 </td> </tr> </table>	区分	現金 ☐	小切手 ☐	振込 ☒	内訳	税抜金額 43,400 消費税額 (10%) 4,340			<table border="0"> <tr> <td>本 社</td> <td>〒851-2241 神戸市西区室谷1丁目2番6号</td> <td>TEL(078)990-1555</td> </tr> <tr> <td>姫路営業所</td> <td>〒671-0243 姫路市四郷町本郷158-1</td> <td>TEL(079)282-8286</td> </tr> <tr> <td>神戸営業所</td> <td>〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情文ビル15F</td> <td>TEL(078)382-1000</td> </tr> <tr> <td>東京営業所</td> <td>〒100-0011 東京都千代田区千代田2-2-1 日本プレスセンタービル3F</td> <td>TEL(03)3504-8761</td> </tr> </table>	本 社	〒851-2241 神戸市西区室谷1丁目2番6号	TEL(078)990-1555	姫路営業所	〒671-0243 姫路市四郷町本郷158-1	TEL(079)282-8286	神戸営業所	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情文ビル15F	TEL(078)382-1000	東京営業所	〒100-0011 東京都千代田区千代田2-2-1 日本プレスセンタービル3F	TEL(03)3504-8761	<table border="1" style="font-size: x-small;"> <tr> <td>収 入 印 紙</td> </tr> <tr> <td style="height: 50px;"> </td> </tr> </table>	収 入 印 紙	
<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td>区分</td> <td>現金 ☐</td> <td>小切手 ☐</td> <td>振込 ☒</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td colspan="3"> 税抜金額 43,400 消費税額 (10%) 4,340 </td> </tr> </table>	区分	現金 ☐	小切手 ☐	振込 ☒	内訳	税抜金額 43,400 消費税額 (10%) 4,340			<table border="0"> <tr> <td>本 社</td> <td>〒851-2241 神戸市西区室谷1丁目2番6号</td> <td>TEL(078)990-1555</td> </tr> <tr> <td>姫路営業所</td> <td>〒671-0243 姫路市四郷町本郷158-1</td> <td>TEL(079)282-8286</td> </tr> <tr> <td>神戸営業所</td> <td>〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情文ビル15F</td> <td>TEL(078)382-1000</td> </tr> <tr> <td>東京営業所</td> <td>〒100-0011 東京都千代田区千代田2-2-1 日本プレスセンタービル3F</td> <td>TEL(03)3504-8761</td> </tr> </table>	本 社	〒851-2241 神戸市西区室谷1丁目2番6号	TEL(078)990-1555	姫路営業所	〒671-0243 姫路市四郷町本郷158-1	TEL(079)282-8286	神戸営業所	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情文ビル15F	TEL(078)382-1000	東京営業所	〒100-0011 東京都千代田区千代田2-2-1 日本プレスセンタービル3F	TEL(03)3504-8761	<table border="1" style="font-size: x-small;"> <tr> <td>収 入 印 紙</td> </tr> <tr> <td style="height: 50px;"> </td> </tr> </table>	収 入 印 紙				
区分	現金 ☐	小切手 ☐	振込 ☒																								
内訳	税抜金額 43,400 消費税額 (10%) 4,340																										
本 社	〒851-2241 神戸市西区室谷1丁目2番6号	TEL(078)990-1555																									
姫路営業所	〒671-0243 姫路市四郷町本郷158-1	TEL(079)282-8286																									
神戸営業所	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情文ビル15F	TEL(078)382-1000																									
東京営業所	〒100-0011 東京都千代田区千代田2-2-1 日本プレスセンタービル3F	TEL(03)3504-8761																									
収 入 印 紙																											

しんきんオンライン ネットキャッシュサービス

取扱票 (ご利用控)

本日はご利用いただきありがとうございました。
ただいまお取引いただきました明細は下記の通りでございます。
どうぞお確かめください。

お取引日 取扱金庫 店番・通番

05 11 17

お取引店 口座番号

お取引金額

お取引内容 お引出

手数料 ￥385 通帳員

お取引金額

時刻 14:19

¥47,740*

説明コード

お取引後残高

ご案内 銀行
支店

カ) コウベ"ランブ"ソウゴウ"オリコミ
様
ハシモト カズ"ヒコ様



⊙ 西兵庫信用金庫

加古川市議会報告

2023年 秋季号

発行 ●市議会議員 立花しゅんじ・市議会議員 橋本和彦 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員

立花しゅんじ

●総務教育常任委員



市議会議員

橋本 和彦

●福祉環境常任委員



2022年度 一般会計決算について

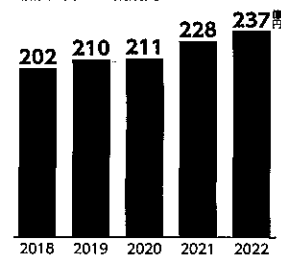
市民のための税金の使い方に

行革と民間委託はサービス低下と経済を疲弊

加古川市ではこの間、行革で400名の正規職員を削減して46億円分の市民サービスが削減されています。民間委託では、本来市の収入になるべき使用料などが委託業者の役員報酬や配当、企業利益、内部留保へと市外に持ちだされ、加古川市の経済を疲弊させています。従業員は非正規化されて官製ワーキングプアの温床になっています。

要求あるのに貯金は増加

■加古川市の基金残高



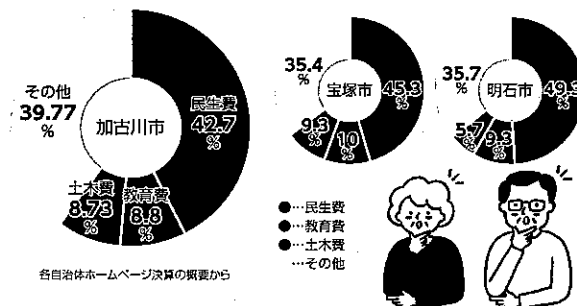
90歳の記念品1100万円削減は見逃せません。「生活保護や就学援助の認定をしてほしい」「高温多湿の体育館へのエアコン設置」「学校給食の無償化」「子どもの均等割りを廃止して国民健康保険の引き下げ」「病院へのライナーの運行やデマンドタクシーを市内全域に広げてほしい」など切実

な願いが寄せられていますが、加古川市の基金はどんどん増えて237億円にも達しています。

性質別決算の是正が必要

民生費決算状況が明石市は49.3%ですが加古川市は42.7%で約6.6%の差があります。約900億円の予算で割り戻すと59億円もの市民サービス予算に差があることがわかります。生活保護の保護率は全県平均より低く明石市の半分以上となっています。

■民生費・教育費・土木費の割合の比較



各自治体ホームページ決算の概要から

請願・陳情に対する各会派の態度

○賛成 ×反対

請願・陳情内容	立花しゅんじ	橋本和彦	創生加古川	公明党議員団	かがわ市民クラブ	加古川維新の会	柘植厚人	結果
少人数学級・教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度2分の1復元に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	採 択
インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に提出することを求める請願	○	○	×	×	×	×	×	不採択
現行の健康保険証を存続するよう国に意見書をあげることを求める請願	○	○	×	×	×	×	○	不採択

国庫負担1/2復元と30人以下学級を



日本の教育予算が国内総生産の2.9%で、OECD38か国中37位であることが明らかになっています。これは2006年に国庫負担が1/2から1/3に引き下げられたことが大きな要因となっています。

2021年に小学校の学級編成を35人にすることが決まっていますが、教員の目が行き届かない今の学校現場では、格差社会の中で、貧困・いじめ・虐待・不登校等で児童生徒が悲鳴を上げています。少人数学級でゆとりある教育環境を整備することが大切であると考えことから請願に賛成し、市議会では全会一致で国庫負担1/2復元と30人以下学級を求める請願を採択し、政府に意見書が送付されました。

新たな税負担となるインボイス制度は延期に



消費税は付加価値税で消費者から預かった間接税ではないことは33年も前に裁判で決着がついています。政府はそのことを認識しながら「預かった税金を納めろ」とポスターで宣伝しているのは世論誘導だと指摘をしました。中小企業やフリーランスは赤字経営でも商売をするのであれば消費税を払って適格請求書を発行しなければなりません。このような制度は封建時代の悪徳代官頭目けの制度です。また、トヨタ自動車には3600億円も還付しており、そのため所管の税務署は赤字になっています。このような制度には反対であることを表明して賛成しました。

健康保険証は存続を



ビックデータで利活用をねらう財界の要望を受けてマイナンバーカードの義務化をねらい健康保険証を廃止してマイナ保険証に一本化する法律が強行採決されました。マイナンバーカードを持たない人は公的保険診療から遠ざけられる結果となり、国民皆保険制度の崩壊が進み、重篤となりがえって医療費の増大を招きかねません。医療現場では「本人確認ができない」「違う人のデータが出てきた」「身体障がい者が困っている」などの問題がおきており、国民の72.1%が廃止反対だと言っています。災害で停電になればカードリーダーは機能しないなどを指摘して賛成しました。

児童相談所設置について

——増加する児童虐待や不登校児童への対応を——

質問 小中学生の家庭内暴力・虐待件数・不登校児童生徒数を教えてください。

県下では、児童相談所が市単位で数か所しかない中で児童虐待や不登校児童問題の相談ができる場所が遠く行けないとの声があります。

近隣の方から「夜中に悲鳴が聞こえる」「健康診断や体操服への着替え時などで体に傷やあざ等がある」と通報があると聞きます。子育てに不安を持ち育児放棄したり、交流を嫌い不登校にさせる等が報道されたりします。保護者の不安定な精神状態に対し、児童相談所は必要ではないでしょうか。

中核市になる基準は加古川市はクリアしている中で設置の考えは。

回答 虐待数は、令和4年6～15歳404件。不登校者は689件。通報は764件。現実的には、減ってきている。県下には7か所の児童相談所があり、他神戸市・明石市等にもあり市としては県と共に対応できているため設置は考えていない。市の対応は、通報があれば県の児相と共に対応している。（後日改めて対応職員数を伺うと事務員を含め10名との事）



ミシシippアカミミガメ 捕獲駆除の取り組みについて

——生態系破壊ストップを——

質問 全国に約800万匹が生息すると推定されています。（神戸新聞掲載）

大きくなりすぎたために飼育放棄されたり逃げ出したりし、繁殖に繁殖を重ね水生植物や水鳥のひな・昆虫などを食い荒らす被害が多く出てきています。

生態系破壊の実態について、どの様にお考えでしょうか。加古川市では「処分出来ない」との対応です。今後の捕獲駆除についての取り組みは。

地域では捕獲したアカミミガメを、甲羅と身に分け甲羅は粉碎し肥料などへの活用、身については食せる様に研究し開発している実情などどう受け止められていますか。

回答 実態は聞いているが「地域での取り組みに対し対策補助金などの援助もしている」と回答、捕獲道具の貸し出しも行っている。研究等の対策を講じている「ため池協議会」にも資金援助している。学べき多くの点がある。



市民に優しい住み続けたい加古川市に

亡くなられた方に対する 行政としての供養の在り方について

——高齢化が進む市としての取り組みを——

高齢化社会の到来の中で、家族葬が増えています。それでも家計を圧迫していることから規格葬儀制度を設けて安価な一定基準の葬儀ができるように制度化を求めるとともに、無縁者の供養について市として納骨堂安置だけでなく無縁墳墓を建設するよう求めました。



加古川市行政改革 実行プランについて

——職員削減と民間委託で市民への影響は——

来年度から児童クラブを民間委託するサウンディング調査の結果から民間委託について尋ね、「シムス・ダックス大新東ヒューマンサービス(株)と契約した。2つのエリアに分けて2者に委託予定。料金は市の条例で決める。管理瑕疵の責任は市が負う。支援員・補助員の雇用は確保する⇒補助員の継続雇用については事業者と調整していく」との答弁がありました。



加古川市 スマートシティ構想について

——IT企業との契約は適正か——

自治体のデジタル化が進み、IT大企業との契約がメンテナンス、バージョンアップ、更新され、大型公共事業になってきていると指摘されていることから、契約時の配慮や契約期間を尋ね、デジタルディバイド対策を求めました。



マイナンバーカードの 運用等について

——利用状況と今後の運用を問う——

マイナンバーカードによるトラブルが相次いでいることから誤登録を尋ねたところ、「全部調査するのではなく、国から依頼のあった332自治体だけで加古川市は調査していないし、しない方針である」と答弁。また、7211万円も支払っている地域医療情報システムとマイナ保険証は重複しているが今後の在り方について尋ねましたが協議中との回答でした。



令和5年 第5回加古川市議会(定例会)日程(案)

11/30(木)	全議案上程(質疑、付託)	第1日	5(火)	一般質問	第4日	8(金)	建設経済常任委員会	休会
12/1(金)	一般質問	第2日	6(水)	総務教育常任委員会	休会	18(月)	委員会審査報告、追加議案上程(即決)	第5日
4(月)	一般質問	第3日	7(木)	福祉環境常任委員会	休会			

【 請願の締め切りは11月20日(月)です 】

議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会は9:30開会予定です。

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票				経理番号
				2
会 派 名	無 会 派	年 度	令和 5 年度	
項 目	広報費	金 額	129,800 円	
内 容	2023年秋季号 作成代			
支 払 先	関西共同印刷所	支払年月日	2023 年 12 月 28 日	
備 考				
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）				

領 収 証 加古川市議会議員橋本和彦 様

金 額	¥ 1 2 9 2 5 0 -	入金内訳	現 金	振込
			小 切 手	
			手 形	

但し加古川市議会報告 2023年秋季号 作成代と12

2023 年 12 月 28 日 上記正に領収いたしました。



株式会社 関西共同印刷所
 本 社 大阪市東淀川区西中島5-15番5号
 TEL 06-6611-1188(代)
 京都営業所 京都市中京区錦町542
 サンプル部
 TEL 京都(075)211-5941

担当者印

しんきんオンライン ネットキャッシュサービス

取扱票 (ご利用控)

本日はご利用いただきありがとうございました。
ただいまお取引いただきました明細は下記の通りでございます。
どうぞお確かめください。

お取引日 取扱金庫 店番・通番

05 12 28

お取引店 口座番号

お取引金額

お取引内容 お引出

手数料 ¥550 通帳買

お取引金額

¥129,250*

時刻 13:14

説明コード

お取引後残高

ご案 銀行

支店

カ) カンサイキョウトウインガッショ様

ハシモト カス"ヒコ様



⊕ 西兵庫信用金庫

加古川市議会報告

2023年 秋季号

発行●市議会議員 立花しゅんじ・市議会議員 橋本和彦 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員

立花しゅんじ

●総務教育常任委員



市議会議員

橋本 和彦

●福祉環境常任委員



2022年度 一般会計決算について

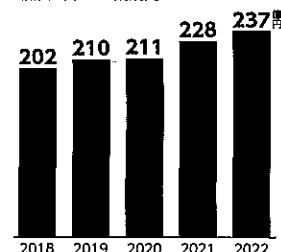
市民のための税金の使い方に

行革と民間委託はサービス低下と経済を疲弊

加古川市ではこの間、行革で400名の正規職員を削減して46億円分の市民サービスが削減されています。民間委託では、本来市の収入になるべき使用料などが委託業者の役員報酬や配当、企業利益、内部留保へと市外に持ちだされ、加古川市の経済を疲弊させています。従業員は非正規化されて官製ワーキングプアの温床になっています。

要求あるのに貯金は増加

■加古川市の基金残高



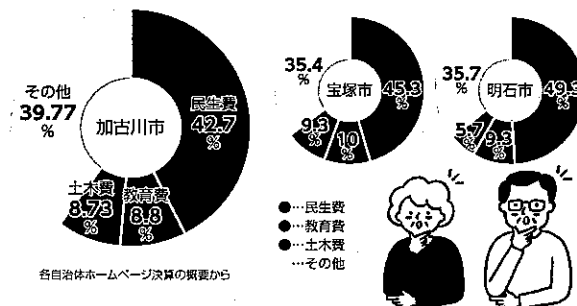
90歳の記念品1100万円削減は見逃せません。「生活保護や就学援助の認定をしてほしい」「高温多湿の体育館へのエアコン設置」「学校給食の無償化」「子どもの均等割りを廃止して国民健康保険の引き下げ」「病院へのライナーの運行やデマンドタクシーを市内全域に広げてほしい」など切実

な願いが寄せられています。加古川市の基金はどんどん増えて237億円にも達しています。

性質別決算の是正が必要

民生費決算状況が明石市は49.3%ですが加古川市は42.7%で約6.6%の差があります。約900億円の予算で割り戻すと59億円もの市民サービス予算に差があることがわかります。生活保護の保護率は全県平均より低く明石市の半分以上となっています。

■民生費・教育費・土木費の割合の比較



各自治体ホームページ決算の概要から

請願・陳情に対する各会派の態度

○賛成 ×反対

請願・陳情内容	立花しゅんじ	橋本和彦	創生加古川	公明党議員団	かがわ市民クラブ	加古川維新の会	柘植厚人	結果
少人数学級・教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度2分の1復元に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	採 択
インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に提出することを求める請願	○	○	×	×	×	×	×	不採択
現行の健康保険証を存続するよう国に意見書をあげることを求める請願	○	○	×	×	×	×	○	不採択

国庫負担1/2復元と30人以下学級を



日本の教育予算が国内総生産の2.9%で、OECD38か国中37位であることが明らかになっています。これは2006年に国庫負担が1/2から1/3に引き下げられたことが大きな要因となっています。

2021年に小学校の学級編成を35人にすることが決まっていますが、教員の目が行き届かない今の学校現場では、格差社会の中で、貧困・いじめ・虐待・不登校等で児童生徒が悲鳴を上げています。少人数学級でゆとりある教育環境を整備することが大切であると考えことから請願に賛成し、市議会では全会一致で国庫負担1/2復元と30人以下学級を求める請願を採択し、政府に意見書が送付されました。

新たな税負担となるインボイス制度は延期に



消費税は付加価値税で消費者から預かった間接税ではないことは33年も前に裁判で決着がついています。政府はそのことを認識しながら「預かった税金を納めろ」とポスターで宣伝しているのは世論誘導だと指摘をしました。中小企業やフリーランスは赤字経営でも商売をするのであれば消費税を払って適格請求書を発行しなければなりません。このような制度は封建時代の悪徳代官頭負けの制度です。また、トヨタ自動車には3600億円も還付しており、そのため所管の税務署は赤字になっています。このような制度には反対であることを表明して賛成しました。

健康保険証は存続を



ビックデータで利活用をねらう財界の要望を受けてマイナンバーカードの義務化をねらい健康保険証を廃止してマイナ保険証に一本化する法律が強行採決されました。マイナンバーカードを持たない人は公的保険診療から遠ざけられる結果となり、国民皆保険制度の崩壊が進み、重篤となりがえって医療費の増大を招きかねません。医療現場では「本人確認ができない」「違う人のデータが出てきた」「身体障がい者が困っている」などの問題がおきており、国民の72.1%が廃止反対だと言っています。災害で停電になればカードリーダーは機能しないなどを指摘して賛成しました。

児童相談所設置について

——増加する児童虐待や不登校児童への対応を——

質問 小中学生の家庭内暴力・虐待件数・不登校児童生徒数を教えてください。

県下では、児童相談所が市単位で数か所しかない中で児童虐待や不登校児童問題の相談ができる場所が遠く行けないとの声があります。

近隣の方から「夜中に悲鳴が聞こえる」「健康診断や体操服への着替え時などで体に傷やあざ等がある」と通報があると聞きます。子育てに不安を持ち育児放棄したり、交流を嫌い不登校にさせる等が報道されたりします。保護者の不安定な精神状態に対し、児童相談所は必要ではないでしょうか。

中核市になる基準は加古川市はクリアしている中で設置の考えは。

回答 虐待数は、令和4年6～15歳404件。不登校者は689件。通報は764件。現実的には、減ってきている。県下には7か所の児童相談所があり、他神戸市・明石市等にもあり市としては県と共に対応できているため設置は考えていない。市の対応は、通報があれば県の児相と共に対応している。（後日改めて対応職員数を伺うと事務員を含め10名との事）



ミシシippアカミミガメ 捕獲駆除の取り組みについて

——生態系破壊ストップを——

質問 全国に約800万匹が生息すると推定されています。（神戸新聞掲載）

大きくなりすぎたために飼育放棄されたり逃げ出したりし、繁殖に繁殖を重ね水生植物や水鳥のひな・昆虫などを食い荒らす被害が多く出てきています。

生態系破壊の実態について、どの様にお考えでしょうか。加古川市では「処分出来ない」との対応です。今後の捕獲駆除についての取り組みは。

地域では捕獲したアカミミガメを、甲羅と身に分け甲羅は粉碎し肥料などへの活用、身については食せる様に研究し開発している実情などどう受け止められていますか。

回答 実態は聞いているが「地域での取り組みに対し対策補助金などの援助もしている」と回答、捕獲道具の貸し出しも行っている。研究等の対策を講じている「ため池協議会」にも資金援助している。学べき多くの点がある。



市民に優しい住み続けたい加古川市に

亡くなられた方に対する 行政としての供養の在り方について

——高齢化が進む市としての取り組みを——

高齢化社会の到来の中で、家族葬が増えています。それでも家計を圧迫していることから規格葬儀制度を設けて安価な一定基準の葬儀ができるように制度化を求めるとともに、無縁者の供養について市として納骨堂安置だけでなく無縁墳墓を建設するよう求めました。



加古川市行政改革 実行プランについて

——職員削減と民間委託で市民への影響は——

来年度から児童クラブを民間委託するサウンディング調査の結果から民間委託について尋ね、「シムズ・ダックス大新東ヒューマンサービス(株)と契約した。2つのエリアに分けて2者に委託予定。料金は市の条例で決める。管理瑕疵の責任は市が負う。支援員・補助員の雇用は確保する⇒補助員の継続雇用については事業者と調整していく」との答弁がありました。



加古川市 スマートシティ構想について

——IT企業との契約は適正か——

自治体のデジタル化が進み、IT大企業との契約がメンテナンス、バージョンアップ、更新され、大型公共事業になってきていると指摘されていることから、契約時の配慮や契約期間を尋ね、デジタルディバイド対策を求めました。



マイナンバーカードの 運用等について

——利用状況と今後の運用を問う——

マイナンバーカードによるトラブルが相次いでいることから誤登録を尋ねたところ、「全部調査するのではなく、国から依頼のあった332自治体だけで加古川市は調査していないし、しない方針である」と答弁。また、7211万円も支払っている地域医療情報システムとマイナ保険証は重複しているが今後の在り方について尋ねましたが協議中との回答でした。



令和5年 第5回加古川市議会(定例会)日程(案)

11/30(木)	全議案上程(質疑、付託)	第1日	5(火)	一般質問	第4日	8(金)	建設経済常任委員会	休会
12/1(金)	一般質問	第2日	6(水)	総務教育常任委員会	休会	18(月)	委員会審査報告、追加議案上程(即決)	第5日
4(月)	一般質問	第3日	7(木)	福祉環境常任委員会	休会			

【 請願の締め切りは11月20日(月)です 】

議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会は9:30開会予定です。